

第2回防災・危機管理センター（仮称）基本計画検討委員会・第4回同幹事会
合同会議の開催結果について

1 委員会概要

- (1) 日 時 平成30年9月25日（火）9時30分～10時30分
- (2) 場 所 富山県民会館611号室
- (3) 出席者 室崎 益輝委員長（兵庫県立大学）ほか
- (4) 議 事 防災・危機管理センター（仮称）基本計画（案）について

2 基本計画（案）のポイント

センター5階層、庁舎3～4階層、共用1階層

- ① 南別館東側（E案）で整備 ② 規模は9～10階層を基本
- ③ ヘリポートは必要 ④ 地域防災力向上に留意 ⑤ 景観等に配慮

3 主な意見等

【整備場所・景観等】

- ・南別館東側（E案）とし、将来的に南別館西側をどうするかを見通して、デザインや構造を検討すべき
- ・警察本部庁舎は本館のデザインとベース部分で整合しており、参考になる

【規模等】

- ・職員の宿泊場所等も必要であり、10階、11階も考える必要
- ・11階建ての警察本部庁舎と左右でバランスのとれた高さのものでよいのではないか
- ・各危機事案に対応できるよう、レイアウトを柔軟に変更できるよう設計で検討すべき
- ・他部局も入ることから、会議室を有効に活用すべき

【屋上ヘリポート】

- ・屋上ヘリポートは要望が強く（多数意見）、設置の方向で検討

【地域防災力の向上】

- ・県庁は公共交通などの立地条件が良い。広域消防防災センターとの両輪で活用すべき
- ・平常時は、1階の展示・交流スペースをまちなかの拠点として活用してほしい

【その他】

- ・女性が活躍できる安全安心の象徴にしてほしい
- ・災害による避難民の受入について、市役所や県民会館を含め検討しておくべき
- ・コンビニは備蓄を増やすことを条件とするなど、工夫すればよい

⇒基本計画（案）をベースに使い勝手が良いよう基本設計等で検討してほしい